
関西大学通信

THE KANSAI UNIVERSITY NEWS

平成8年度 学校法人 関西大学決算について

平成9年(1997年)7月7日

関西大学広報委員会 発行 大阪府吹田市山手町3-3-35

平成8年度決算の概要

常務理事 森本 靖一郎

平成8年度決算は、平成9年5月の理事会、評議員会で議決承認された。

学校法人が設置している各学校の教育研究活動は、予算に基づいて運営されているが、平成8年度は当初予算に加え、昨年5月に第1次補正、そして11月に第2次補正を行っている。

この予算に計上した諸事業は、概ね計画通り実施した。

I 事業の概要

当年度の事業を概括すると、

○ 人的面では、予定した人員の補充は計画通り行った結果、年度末における専任職員数は、教育職員683人、事務職員472人の合計1,155人となった。

○ 物的面の施設設備関係では、

- (1) 平成7年度から8年度にかけて建築を進めてきた「新関西大学会館」の竣工
- (2) 平成8年度から9年度にかけて建築を進めている第4学舎第5実験棟「西棟－工学実験棟、大学院工学研究科施設」(仮称)と「東棟－ハイテク・リサーチ・センター(HRC)」(仮称)の平成8年度分工事
- (3) 空調設備整備4か年計画の第4年目として、第1・第2・第3・第4の各学舎へ冷房設備の設置
- (4) アクセス整備計画(第2期)平成8年度分の整備
- (5) 高圧電気幹線の整備
- (6) 下水道管の整備
- (7) 総合情報学部I棟(厚生棟)の増築
- (8) 天六学舎の改修

など、主要工事をそれぞれ予定通り実施した。

II 資金収支決算の概要

財政収支の面では、まず、資金収支決算において、当年度の資金収入総額が、予算に対し増減差引き330百万円増加して、37,903百万円となった。増加した主なものは、手数料、資産運用、前受金の各収入などであり、また、減少した主なものは、学生生徒等納付金、補助金、資産売却の各収入などである。

一方、当年度の資金支出総額は、予算に対し2,008百万円減少し、41,388百万円となった。減少した主なものは、人件

費、教育研究経費、管理経費、施設関係、資産運用の各支出などである。

この結果、次年度繰越支払資金は、予算に対し2,338百万円増加し、総額10,051百万円となった。

III 消費収支決算の概要

次に、経営状況を示す消費収支決算では、帰属収入決算額が予算に対し315百万円増加し、34,536百万円となった。

また、資本的支出ともいわれる基本金組入額の決算額は、予算に対し822百万円減少し、6,249百万円となった。

一方、消費支出総額は、予算に対し849百万円減少し、29,998百万円となった。

以上の結果、平成8年度決算における当年度消費収支差額は、1,711百万円の消費支出超過となった。そして翌年度繰越消費収支差額は、これに前年度繰越消費支出超過額2,916百万円を加えた4,627百万円を翌年度繰越消費支出超過額として計上することに確定した。

なお、このほか借入金未返済による所謂、潜在的累積赤字ともいわれる平成8年度末の「基本金未組入額」は、10,007百万円となっている。これは、後年の帰属収入から、借入金返済等の都度、その金額を組入れていくことになるものである。

今後とも、引き続き、常に中期的な収支の安定的均衡と、財政基盤の健全性を維持しつつ、教育研究条件の整備充実に努める所存である。

平成8年度決算について

財務局長 石原 壯

平成8年度予算は、当初予算に加え、昨年5月に第1次補正、11月に第2次補正がなされています。この予算によって執行された事業と財政収支の結果について説明します。

○ 事業の概要

予算に計上された事業は、概ね予定通り実施されました。重点項目とされた主なものを挙ると、次の通りです。

[大学]

1 教育研究関係

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| (1) 教育研究の自己点検・評価活動の推進 | 2,378千円 |
| (2) 情報処理教育の充実 | 125,872千円 |
| (3) 外国語教育の充実
(特任外国語講師制度等) | 58,180千円 |
| (4) 第2部教育体制の見直し検討 | 366千円 |
| (5) 大学院の整備充実・活性化 | |
| ア 平成9年度大学院工学研究科「管理工学専攻」修士課程の増設準備 | 1,079千円 |
| イ 大学院生の研究助成 | 17,909千円 |
| ウ 教育助成基金による院生に対する給付奨学金の支給 | 13,320千円 |

(6) 個人研究活動の充実

- | | |
|-------------|-----------|
| ア 個人研究費 | 283,307千円 |
| (ア) 学会出張旅費 | 92,119千円 |
| (イ) 個研図書資料費 | 141,429千円 |
| (ウ) 消耗品ほか | 49,759千円 |
| イ 在外研究旅費 | 83,650千円 |
| ウ 国内研究員研究費 | 1,607千円 |
| エ 研修員研修費 | 2,640千円 |
| オ 研究に係る複写費 | 19,955千円 |

(7) 共同研究・受託研究活動等の充実

- | | |
|--|-----------|
| ア 重点領域研究助成費(教研+設備) | 37,599千円 |
| イ 各研究所等機関研究費(ハイテク・リサーチ・センター3プロジェクト経費を含む) | 430,576千円 |
| ウ 学部共同研究費 | 27,000千円 |
| エ 学術研究助成基金による奨励研究・共同研究費 | 14,975千円 |

- | | |
|----------------|-------------|
| オ 受託研究費 | 47,683千円 |
| (8) 学生募集及び入学選抜 | 1,006,830千円 |

2 国際交流関係

(1) 学術の国際交流の推進

- | | |
|----------------|----------|
| ア 研究者等の派遣及び受入れ | 27,911千円 |
|----------------|----------|
- なお、派遣及び受入れ人員は次の通りです。

種 別	研究者の派遣	研究者の受入
1 協定校との研究者交流	2人	5人
遼寧大学	(0)	(0)
復旦大学	(1)	(1)
東北大学	(0)	(2)
カトリック・ルーバン大学	(1)	(2)
2 招へい研究者・講演者	－	13人
招へい研究者	－	(9)
招へい教授	－	(0)
特別招へい研究者	－	(0)
招へい講演者	－	(4)
3 自費研究者	－	6人
4 外国人研究者の来訪	－	15件

イ 国際交流助成基金による国際シンポジウム・国際学会開催に対する助成 該当事業なし

ウ 協定校間の共同研究助成 該当事業なし

(2) 学生の国際交流

- | | |
|---------------------------|----------|
| ア 学生の派遣及び受入れ | 28,502千円 |
| (ア) 国際交流助成基金による助成金 | 22,554千円 |
| a 奨学金の支給 | |
| 派遣留学生8,732千円、受入留学生7,200千円 | |
| b 海外語学セミナーへの助成 | |
| (a) 夏期英語セミナーの実施 3,451千円 | |
| (ハワイ大学、バーミンガム大学) | |
| (b) 夏期中国語セミナーの実施 1,457千円 | |
| (復旦大学) | |
| (c) 春期英語セミナーの実施 1,714千円 | |
| (アデレード大学) | |

- (イ) オーストラリア国立大学学生対象の関西大学日本語・日本文化事前研修の実施 2,589千円
- (ウ) 受入留学生の諸行事等 3,359千円
- a 外国人留学生日本事情見学会 2,105千円
(うち、オレンジシガ留学生基金より237千円)
- b その他の諸行事等 1,254千円
- なお、派遣及び受入れ人員は次の通りです。

種 別	学生の派遣	学生の受入
1 協定校との学生交流	13人	16人
ジョージ・ワシントン大学	(2)	(4)
ハワイ大学	(2)	(2)
バーミンガム大学	(2)	(1)
カトリック・ルーバン大学	(3)	(5)
オーストラリア国立大学	(1)	(3)
遼寧大学	(1)	(0)
東北大学	(1)	(1)
復旦大学	(1)	(0)
2 海外語学セミナー	137人	
ハワイ夏期英語セミナー	(60)	—
バーミンガム大学夏期英語セミナー	(30)	—
復旦大学夏期中国語セミナー	(29)	—
アデレード大学春期英語セミナー	(18)	—
3 オーストラリア国立大学学生対象の関西大学日本語・日本文化事前研修	—	16人
4 私費外国人留学生の学習奨励事業	—	10人

- イ 私費外国人留学生授業料減免援助金 (176人) 32,163千円
- 当年度は、申請者全員が(財)日本国際教育協会交付の授業料減免援助の対象となったため、本学国際交流助成基金による助成は行わなかった。
- 3 「開かれた大学」関係
- (1) 公開講座の実施 6,972千円
経済・政治研究所産業セミナー及び公開講座、工業技術研究所講演会、法学研究所現代法セミナー及び公開講座、考古学入門講座などの開催
- (2) 市民講座の実施 11,825千円
吹田市民大学教養講座、おおさか文化セミナー、近郊都市講演会、地方都市講演会などの開催
- (3) 教育懇談会の開催 16,665千円

- (4) UI活動の展開 8,685千円
- 4 図書館関係
- (1) 図書資料の収集 724,005千円
- (2) 図書目録情報の充実(書誌データ遡及入力7か年計画の4年目) 67,131千円
- (3) 図書館所蔵資料影印叢書(第1期第4・5回)の刊行 7,162千円
- (4) 大坂画壇目録の刊行 2,822千円
- (5) 学術情報システム、マルチメディアシステム等の充実ほか 5,003千円
- 5 情報処理関係
- (1) 教育研究用システムの運用(文部省補助対象事業を含む) 537,493千円
- (2) 事務機械化の電算システム開発・運用 200,181千円
- (3) 教育研究用光ネットワークの整備及び事務用ネットワーク基盤の年次の整備 49,676千円
- (4) インフォメーション・システムの拡張 26,115千円
- 6 学生福利厚生関係
- (1) 奨学金制度の充実
- ア 貸与奨学金制度
- (ア) 関西大学奨学貸付金(698人) 251,860千円
- (イ) 入学時貸与奨学金(159人) 70,687千円
- (ウ) 家計急変者に対する応急貸与奨学金 該当者なし
- (エ) 短期貸付金 2,118千円
- イ 給付奨学金制度
- (ア) 赤井・柳楽・久井・野田各奨学基金による給付奨学金 4,560千円
- (2) 学生教育研究災害傷害保険加入(継続) 14,448千円
- (3) 就職活動に対する援助の促進 48,482千円
(東京方面の活動拠点新設費を含む)

- 7 教育研究施設設備の整備充実関係
- 本年度実施した主な施設設備の整備充実は、次の通りです。
- (1) 施設の整備充実
- ア 千里山キャンパスの整備充実
- (ア) 新関西大学会館の建築ほか
- a 北棟及び南棟等の建築(平成7～8年度) 平成8年度分 工事費 2,749,242千円
- b 新関西大学会館周辺整備工事 工事費 224,908千円
(建築費ほか総額4,352,167千円)
- (イ) アクセス整備(第2期)の整備工事 工事費 419,278千円

- (ウ) 第4学舎第5実験棟「西棟」及び「東棟」(仮称)の建築
- a 西棟一工学実験棟、大学院工学研究科施設の建築(平成8～9年度) 平成8年度分 工事費 1,285,000千円
(建築費総額2,785,000千円)
- b 東棟一ハイテク・リサーチ・センター(HRC)の建築(平成8～9年度) 平成8年度分 工事費 311,000千円
(建築費総額840,000千円)
- (エ) 教室への空調設備設置
- 第1学舎 工事費 111,904千円
- 第2学舎 工事費 146,265千円
- 第3学舎 工事費 54,311千円
- 第4学舎 工事費 57,150千円
- 計 369,630千円
- (オ) 第1学舎1号館第2会議室の改修 工事費 36,800千円
- (カ) 工学部土木・建築実験場の改修ほか 工事費 22,834千円
- (キ) 千里山キャンパス下水管整備(年次計画事業) 工事費 19,766千円
- (ク) 高圧電気設備整備ほか 工事費 255,942千円
- (ケ) 千里山キャンパス市水導入施設整備の負担金等 工事費 11,755千円
- (コ) 道路舗装補修工事 工事費 9,000千円
- (サ) その他
- 第1学舎1号館から法文研究室1号棟への雨避け施設工事ほか8件 工事費 32,140千円
- イ 高槻キャンパスの整備充実
- (ア) G棟(体育館)隣接地 多目的広場設置工事 工事費 19,982千円
- (イ) 総合情報学部L棟(厚生棟)の増築 工事費 49,900千円
- ウ 天六キャンパスの整備充実
- (ア) 天六学舎の改修 工事費 446,000千円
- エ その他
- (ア) 白馬柵池高原ロッジ建設用地(現物寄付受贈)の登記等諸経費 7,000千円
- (2) 設備の充実
- ア 主な設備費(一部再掲)
新関西大学会館新築関連機器の設置、国庫補助対象大型研究設備の設置、学内LANの敷設、実験実習用機器・

- 空調設備・CAD教室ほか情報処理機器等の各更新充実、第2学舎2号館C304教室机椅子の更新、図書館図書等の充実ほか 総額 2,090,449千円
- (3) 施設維持管理費 総額 2,805,474千円
- 修繕・清掃材料費、光熱水費、修繕費、火災保険料、清掃・暖房・施設設備保守・施設管理・公害関係・警備の各業務委託費

[併設学校]

1 教育関係

- (1) 高等学校・中学校
- ア 語学教育の充実
- (ア) 特別教育活動の一環として、国際理解教育と海外英語研修の実施 3,045千円
- 一高 ニュージーランド(31人) 1,700千円
- 一中 オーストラリア(32人) 1,345千円
- イ 一中男女共学制の実施に伴う諸施設の整備 1,360千円
- ウ 教務関係等電算処理システムの整備充実 401千円
- エ 図書資料の収集 4,630千円
- オ 生徒の募集及び入学選抜 10,009千円
- 一高 5,965千円
- 一中 4,044千円

(2) 幼稚園

- ア 園児の募集 269千円

2 教育施設設備の整備充実関係

- (1) 高等学校・中学校
- ア 高中系高圧電気幹線改修 工事費 73,058千円
- イ 施設維持管理費 総額 119,624千円
- 修繕・清掃材料費、光熱水費、修繕費、火災保険料、清掃・暖房・施設設備保守・施設管理・公害関係の各業務委託費
- (ア) 一高 87,741千円
- (イ) 一中 31,883千円
- (2) 幼稚園
- ア 幼稚園東側フェンス取替 1,660千円
- イ 施設維持管理費 総額 17,788千円

○収支決算の概要

本学のように国庫などからの補助金を受けている学校法人は、私立学校振興助成法により、文部省令に定める「学校法人会計基準」に従った『資金収支計算書』『消費収支計算書』『貸借対照表』の3種類の計算書を作り、公認会計士又は監査法人による監査を受けて、設置学校それぞれの監督官庁へ届け出ることが義務付けられています。その主要書類を掲載し、以下概要について説明します。

I 資金収支決算について

『資金収支計算書』は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ、支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。以下の説明のように、資金の動きのすべてが計算の対象となります。

平成8年度資金収支決算は、別掲の資金収支計算書の通りですが、これを総括すると〈表1〉の通りです。

〈表1〉 資金収支決算総括表 単位：百万円

科 目	H 8 年度 予 算	H 8 年度 決 算	差 異
前年度繰越支払資金	13,536	13,536	0
当 年			
資 金 収 入	37,573	37,903	△ 330
資 金 支 出	43,396	41,388	2,008
度 収 支 過 不 足	△ 5,823	△ 3,485	2,338
次年度繰越支払資金	7,713	10,051	△ 2,338

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、借入金等収入、前受金収入なども含め、決算額は、総額37,903百万円です。

一方、資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含め、決算額は、総額41,388百万円です。

その結果、次年度への繰越支払資金は10,051百万円となりました。

1 資金収入について

- (1) 学生生徒等納付金収入 25,797,967千円
 予算に対し89,511千円の減です。これは、休学、退学等の学籍異動者が予測より多かったことによります。
 学費納入学生数は、〈表2〉の通りです。

〈表2〉 学 生 数 単位：人

区 分	H 8 年度 予 算	H 8 年度 決 算	差 異	
大 学 院	950	924	26	
大 学	第 1 部	24,628	24,441	187
	第 2 部	1,836	1,817	19
	計	26,464	26,258	206
大 学 計	27,414	27,182	232	
高等学校	1,353	1,365	△ 12	
中 学 校	539	538	1	
幼 稚 園	242	239	3	
合 計	29,548	29,324	224	

(注) 予算人員は、補正後の人数です。

- (2) 手数料収入 3,117,641千円
 主要なものは入学検定料収入です。予算に対し386,529千円の増です。これは、18歳人口減少に対処するための、多様な入試方法の一環として、後期(B)日程導入や、地方試験場の拡大などを図ったことにより、大学の志願者数が予測より11,119人多かったことによります。そして、これを前年度と対比してみると、学部第1部で7,776人の増、大学全体で7,190人の増となりました。入学志願者数(入学検定料納入者)は、大学院823人、学部第1部84,550人、学部第2部2,246人、高校459人、中学校588人、幼稚園120人の計88,786人でした。
- (3) 寄付金収入 321,749千円
 学部第1部・第2部新入生の父母などからの経常的な施設設備拡充資金の寄付金174,893千円、一高一中在学生父母からの同校体育館兼講堂建設資金の寄付金56,000千円、企業等からの研究助成寄付金53,446千円、奨学基金寄付金4,330千円、赤井奨学基金寄付金10,000千円、柳楽奨学基金寄付金2,000千円などです。
- (4) 補助金収入 3,217,704千円
 予算に対し324,078千円の減です。これは、国からの私立大学等経常費補助金が「特別補助金」の増はあったものの、「一般補助金」の減により、差引き予測より減となったこと、及び研究装置等施設設備費補助金のうち、当年度新設された「ハイテク・リサーチ・センター」事業に対する補助が、事業の一部が次年度繰延べとなったことによる減などで、経常費補助金を含む国庫補助金が予測より

307,370千円の減となりました。また、地方公共団体からの高校、中学校及び幼稚園に対する補助金などが、予算に対し17,277千円の減となりました。

- (5) 資産運用収入 846,658千円
 奨学基金、国際交流助成基金などの各種基金、将来、教育研究用固定資産の取得に充てるための特定資産や一般支払資金の運用による受取利息・配当金と、施設設備利用料収入です。
- (6) 資産売却収入 0千円
 当年度は、前期末保有の公社債等の売却がありませんでした。
- (7) 事業収入 231,913千円
 学生寮、山の家、飛鳥文化研究所植田記念館、100周年記念セミナーハウス高岳館などの利用料の補助活動収入、保健管理センター診療報酬の付属事業収入、工業技術研究所などの受託事業収入です。
- (8) 雑収入 779,982千円
 私学退職金財団交付金収入、入試要項代金、複写料金、出版物販売代金などが主なものです。
- (9) 借入金等収入 3,000,000千円
 「新関西大学会館」建築に、2,000,000千円及び第4学舎第5実験棟「西棟」(仮称)に、1,000,000千円の計3,000,000千円です。
- (10) 前受金収入 5,680,406千円
 翌年度入学者の入学金と前期学費です。
 予算に対し576,046千円の増です。これは、平成9年度学部第1部入学手続き者数の増によるものです。
- (11) その他の収入 1,783,184千円
 貸付金回収収入、前期末未収入金収入、預り金収入などです。
- (12) 資金収入調整勘定 △ 6,873,943千円
 以上の発生収入のうち、期末未収入金となったもの、又は前年度に、既に入金済の前期末前受金の額を控除するものです。

2 資金支出について

- (1) 人件費支出 17,615,197千円
 本務教職員給、兼務教職員給、退職金などの支出です。
 年度末における専任教職員数は、〈表3〉の通りです。予定した人員の補充は概ね計画通り行いました。

〈表3〉 専任教職員数 単位：人

区 分	H 8 年度 予 算	H 8 年度 決 算	差 異	
大 学	教 授	409	407	2
	助 教 授	111	111	0
	専 任 講 師	51	50	1
	助 手	26	27	△ 1
	副 手	1	1	0
計	598	596	2	
高 教 諭	56	56	0	
中 教 諭	23	23	0	
幼 教 諭	8	8	0	
教 員 計	685	683	2	
事 務 職 員	467	472	△ 5	

(注) 決算欄は、年度末現在の人数です。

- (2) 教育研究経費支出 6,751,959千円
 各設置学校の教育研究諸活動に要した資金支出です。
- (3) 管理経費支出 1,442,542千円
 学生募集経費、各設置学校の全般管理、法人などの諸活動に要した資金支出です。
- (4) 借入金等利息支出 389,880千円
 日本私学振興財団、銀行などからの借入金に対する利息支出です。
- (5) 借入金等返済支出 1,032,350千円
 日本私学振興財団、銀行などからの借入金及び学校債の返済支出です。
- (6) 施設関係支出 6,344,895千円
 「事業の概要」7の(1)に記載して説明しているものの支出です。
 なお、第4学舎第5実験棟「東棟-ハイテク・リサーチ・センター(HRC)」(仮称)の建築着工が、建築許可期日の関係で予定より遅れ、工事の一部が次年度に繰り延べられています。
- (7) 設備関係支出 2,090,449千円
 教育研究用機器備品、あるいは図書館図書などの購入費です。
- (8) 資産運用支出 4,851,608千円
 退職給与引当特定資産へ132,131千円、減価償却引当特定資産へ3,302,001千円、千里山キャンパス整備資金引当特定資産へ495,000千円、高槻キャンパス整備資金引当特定資産へ73,820千円、一高一中体育館兼講堂建設資金引当特定

資産へ117,238千円、第3号基本金引当特定資産へ218,333千円の各繰入支出などです。

(9) その他の支出 1,786,347千円
奨学貸付金、教職員への住宅等貸付金、前期末未払金、預り金、前払金などの支払支出です。

(10) 予備費
当年度は、予備費を使用しませんでした。

(11) 資金支出調整勘定 △ 917,472千円
以上の発生支出のうち、期末未払金となったもの、又は前年度に、既に支払済の前期末前払金の額を控除するものです。

3 借入金残高について

これらの結果、平成8年度決算における年度末借入金残高は、当年度中の借入れと償還分を差引き、前年度より1,967,650千円増加して、10,946,380千円となりました。

4 施設設備等の支出とその財源について

「施設設備等の支出」と「その財源」の関係について、まとめてみると、〈表4〉の通りです。

〈表4〉 平成8年度決算 施設設備等の支出とその財源

単位：百万円

施設設備等の支出	財源
1. 施設関係支出 6,345 (1)新関西学生会館建築 (H8年度分) ほか (2,974) (2)アクセス整備工事 (第2期) (419) (3)第4学舎第5実験棟「西棟」及び「東棟」(仮称) 建築 (1,596) (4)教室の空調設備 (369) ア 第1学舎 112 イ 第2学舎 146 ウ 第3学舎 54 エ 第4学舎 57 (5)第1学舎1号館会議室改修 (37) (6)土木・建築実験場改修ほか (23) (7)千里山キャンパス下水管整備 (20) (8)高圧電気幹線整備ほか (329) (9)市水導入施設整備 (12) (10)総合情報学部L棟(厚生棟)増築ほか (11)天六学舎改修 (446) (12)上記以外の施設費 (50)	1. 当年度の帰属収入から充当 6,049 2. 借入金収入等から充当 3,017 (1)借入金 (3,000) (2)期末未払金 (17) 3. その他の収入のうち積立金から充当 0
2. 設備関係支出 2,090 (1)機器備品・図書等の設備費 (2,090)	4. 繰越金から充当 1,120 (1)基本金組入対象資産の取替更新に充てる資金 (1,120) (2)基本金非組入対象資産の取得に充てる資金 (0)
3. 資産運用支出のうち 904 (1)千里山キャンパス整備資金積立金 (495) (2)高槻キャンパス整備資金積立金 (74) (3)一高一中体育館兼講堂建設資金積立金 (117) (4)基金(国際交流助成基金の追加ほか) (218)	
4. 借入金返済支出のうち 765 建設資金の借入金返済支出	
5. その他の支出のうち 6 設備関係前期末未払金支出	
6. 次年度繰越支払資金のうち 76 恒常的に保持すべき資金に追加する額	
合計 10,186	合計 10,186

(注) 1. 財源欄の「1. 当年度の帰属収入から充当6,049百万円」に、「基本金組入対象の現物寄付の額141百万円及び図書等編入受入資産の額59百万円」を加えた「合計額6,249百万円」が、消費収支計算書の「基本金組入額」です。

II 消費収支決算について

『消費収支計算書』は、当該会計年度における消費収支の均衡の有無と、その内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、計算目的の違いはありますが、言わば企業会計の損益計算書にあたるものです。具体的には、帰属収入(学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金などの法人に帰属する負債とならない収入)から、基本金組入額(校地・校舎・機器備品・図書などの取得、あるいはそのために借り入れた借入金の返済、又は将来取得のための積立金などの資本的支出に充てる額)を控除して、消費支出に充てることによる消費収入(帰属収入-基本金組入額)を算出し、この「消費収入」と「消費支出」との収支均衡状況を表わしたものです。

平成8年度消費収支決算は、別掲の消費収支計算書の通りですが、これを総括すると、〈表5〉の通りです。

〈表5〉 消費収支決算総括表 単位：百万円

科目	H8年度予算	H8年度決算	差異
A 帰属収入	34,221	34,536	△ 315
B 基本金組入額	△ 7,071	△ 6,249	△ 822
C 消費収入 (AからBを控除)	27,150	28,287	△ 1,137
D 消費支出	30,847	29,998	849
当年度消費収支差額 (C-D)	△ 3,697	△ 1,711	△ 1,986
前年度繰越消費収支差額	△ 2,916	△ 2,916	0
翌年度繰越消費収支差額	△ 6,613	△ 4,627	△ 1,986

帰属収入は、決算総額が34,536百万円で、予算に対し315百万円の増加となりました。これは、主に手数料、寄付金、資産運用収入の増加によるものです。

基本金組入額は、決算総額が6,249百万円で、予算に対し822百万円の減少となり、帰属収入から基本金組入額を差引き算出される消費収入は28,287百万円で、予算に対し1,137百万円の増加となりました。

一方、消費支出は、決算総額が29,998百万円で、予算に対し849百万円の減少となり、平成8年度決算における、消費収支の均衡状況は、1,711百万円の消費支出超過となりました。また、翌年度繰越消費収支差額は、前年度からの繰越消費支出超過額が2,916百万円あったので、これに当年度消費支出超過額

1,711百万円を加えた合計4,627百万円を翌年度繰越消費支出超過額として次年度へ繰越することになりました。

この消費収支計算書では、消費収支固有の科目について説明します。

1 帰属収入について

- (3) 寄付金
資金収入の寄付金のほかに、現物寄付が含まれます。
- (6) 資産売却差額
公社債等の売却益です。

2 基本金組入額について

学校法人が教育研究活動を行うためには、校地、校舎、機器備品、図書、現預金などの資産を持ち、これを「維持する」必要があります。学校会計では、これら学校法人の諸活動に必要な資産を取得するために、「帰属収入から充てた金額」をもって、「維持すべき金額」とし、これが「基本金組入額」と呼ばれているものです。

3 消費収入について

消費収入は、消費支出に充当できる収入のことで、帰属収入から基本金組入額を控除して算出されるものです。

4 消費支出について

- (1) 人件費
退職金について「資金支出」では、実際に資金支出される額が計上されますが、「消費支出」では、発生経費である退職給与引当金繰入額が計上されています。
- (2) 教育研究経費 及び (3) 管理経費
資金支出のほか、発生経費である減価償却額が計上されています。
- (5) 資産処分差額
機器備品、図書などの廃棄に伴う除去損です。

IIの2 組み替えによる「消費収支決算書」

学校法人会計基準に基づく平成8年度消費収支決算書は別掲の通りですが、消費収支計算書の理解を得やすくするために、資本的支出とも言われる「基本金組入額」を支出として捉え、組み替えてみると、〈表6〉のようになります。

〈表7〉は、この「消費収支決算」の構成比率を図示したものです。

参考までに掲載しておきます。

III 貸借対照表について

『貸借対照表』は、学校法人の一定時点(決算日)における資産、負債、基本金、消費収支差額の財政状態を示すものです。

平成8年度末(平成9年3月31日)現在の貸借対照表は、別掲の通りです。

IV 監査法人の監査報告書について

私立学校振興助成法第14条第3項に基づく、監査法人の監査結果については、別掲の「監査法人トーマツ」による「監査報告書」の通りです。

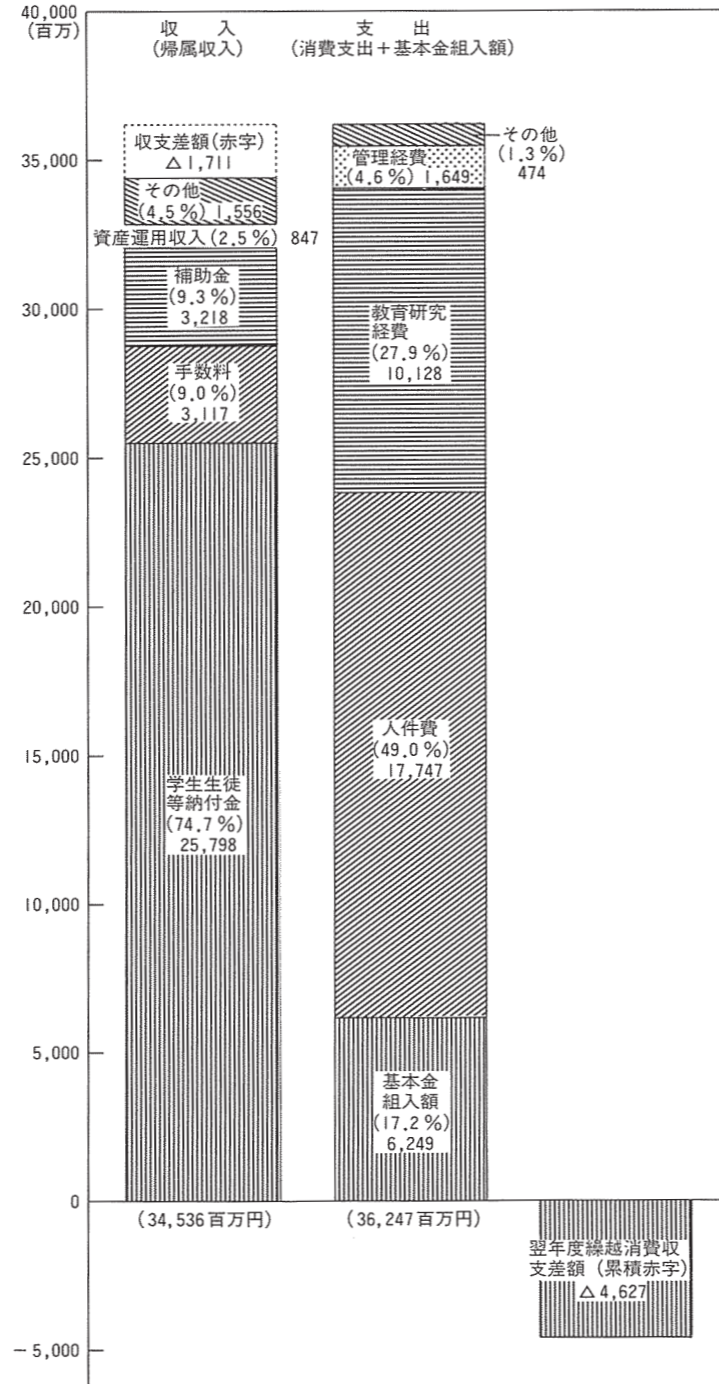
〈表6〉 組み替えによる「平成8年度消費収支決算書」

単位：百万円

科目		H8年度 予算	H8年度 決算	差異
収入	1. 学生生徒等納付金	25,887	25,798	89
	2. 手数料	2,731	3,117	△ 386
	3. 寄付金	334	484	△ 150
	4. 補助金	3,542	3,218	324
	5. 資産運用収入	705	847	△ 142
	6. 資産売却差額	10	0	10
	7. 事業収入	232	232	0
	8. 雑収入	780	840	△ 60
	収入合計	34,221	34,536	△ 315
消費支出	1. 人件費	17,818	17,747	71
	2. 教育研究経費	10,523	10,128	395
	3. 管理経費	1,774	1,649	125
	4. 借入金等利息	392	390	2
	5. 資産処分差額	40	83	△ 43
	6. 徴収不能額	0	1	△ 1
	7. 予備費	300	-	300
	計	30,847	29,998	849
資本的支出 (基本金組入額)	1. 当年度取得固定資産に充てる額(1号基本金)	5,320	4,498	822
	2. 過年度の取得固定資産に係る借入金返済・未払金の支払いに充てる額(1号基本金)	771	771	0
	3. 将来の取得固定資産に充てる額(2号基本金)	695	686	9
	4. 基金に充てる額(3号基本金)	214	218	△ 4
	5. 恒常的に保持すべき資金に当てる額(4号基本金)	71	76	△ 5
	計	7,071	6,249	822
支出合計	37,918	36,247	1,671	
当年度消費収支差額	△3,697	△1,711	△1,986	
前年度繰越消費収支差額	△2,916	△2,916	0	
翌年度繰越消費収支差額	△6,613	△4,627	△1,986	

〈表7〉 平成8年度消費収支決算の構成比率

単位：百万円



(注) 1. 収入の「その他」は寄付金、資産売却差額、事業収入及び雑収入を合計した数値です。
 2. 支出の「その他」は借入金等利息、資産処分差額及び徴収不能額を合計した数値です。

(注) 1. 資本的支出欄の(1号基本金)及び(2号基本金)の額は、2号基本金から振替前の純額で示しています。
 2. 平成8年度予算は、補正後の予算額です。
 3. 百万円未満は、個々に四捨五入していますが、合計欄と一致させるため、一部調整している箇所があります。

資金収支計算書

平成 8 年 4 月 1 日 から
平成 9 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	25,887,478,000	25,797,967,350	89,510,650
授業料収入	18,869,583,000	18,774,260,850	95,322,150
入学金収入	2,613,700,000	2,642,355,000	△ 28,655,000
実験・実習料収入	765,370,000	767,036,500	△ 1,666,500
教育充実費収入	3,638,825,000	3,614,315,000	24,510,000
手数料収入	2,731,112,000	3,117,640,640	△ 386,528,640
入学検定料収入	2,705,950,000	3,087,635,000	△ 381,685,000
試験料収入	2,373,000	2,590,000	△ 217,000
証明手数料収入	17,151,000	20,769,300	△ 3,618,300
その他の手数料収入	5,638,000	6,646,340	△ 1,008,340
寄付金収入	304,000,000	321,748,875	△ 17,748,875
特別寄付金収入	304,000,000	321,748,875	△ 17,748,875
補助金収入	3,541,782,000	3,217,703,800	324,078,200
国庫補助金収入	2,914,173,000	2,606,803,000	307,370,000
地方公共団体補助金収入	592,315,000	575,038,100	17,276,900
学術研究振興資金収入	5,000,000	3,700,000	1,300,000
日本国際教育協会からの援助金収入	30,294,000	32,162,700	△ 1,868,700
資産運用収入	704,755,000	846,657,764	△ 141,902,764
退職給与引当特定資産運用収入	163,848,000	173,668,035	△ 9,820,035
減価償却引当特定資産運用収入	167,272,000	264,669,542	△ 97,397,542
高槻キャンパス整備資金引当特定資産運用収入	5,602,000	8,342,000	△ 2,740,000
一高・一中体育館兼講堂建設資金引当特定資産運用収入	3,053,000	5,015,342	△ 1,962,342
千里山キャンパス整備資金引当特定資産運用収入	0	191,286	△ 191,286
第3号基本金引当特定資産運用収入	102,636,000	114,225,626	△ 11,589,626
未使用基金果実引当特定預金運用収入	546,000	636,798	△ 90,798
受取利息・配当金収入	192,398,000	205,953,459	△ 13,555,459

施設設備利用料収入	69,400,000	73,955,676	△	4,555,676
資産売却収入	510,000,000	0		510,000,000
有価証券売却収入	510,000,000	0		510,000,000
事業収入	231,965,000	231,913,241		51,759
補助活動収入	174,271,000	158,056,083		16,214,917
附属事業収入	20,774,000	23,500,833	△	2,726,833
受託事業収入	36,920,000	50,356,325	△	13,436,325
雑収入	779,694,000	779,982,105	△	288,105
私学退職金財団交付金収入	693,220,000	667,462,060		25,757,940
雑収入	86,474,000	112,520,045	△	26,046,045
借入金等収入	3,000,000,000	3,000,000,000		0
長期借入金収入	3,000,000,000	3,000,000,000		0
前受金収入	5,104,360,000	5,680,405,950	△	576,045,950
授業料前受金収入	2,200,150,000	2,497,597,500	△	297,447,500
入学金前受金収入	2,360,050,000	2,526,095,000	△	166,045,000
実験・実習料前受金収入	99,650,000	114,275,000	△	14,625,000
教育充実費前受金収入	444,510,000	508,899,000	△	64,389,000
その他の前受金収入	0	33,539,450	△	33,539,450
その他の収入	1,746,257,000	1,783,183,629	△	36,926,629
未使用基金果実引当特定預金からの繰入収入	64,895,000	50,848,477		14,046,523
修学旅行費預り資産からの繰入収入	40,000,000	14,732,415		25,267,585
貸付金回収収入	399,200,000	413,336,222	△	14,136,222
前期末未収入金収入	856,187,000	855,487,823		699,177
修学旅行費預り金収入	40,000,000	17,777,506		22,222,494
その他の預り金収入	330,000,000	412,700,618	△	82,700,618
その他の収入	15,975,000	18,300,568	△	2,325,568
資金収入調整勘定	△ 6,968,425,000	△ 6,873,943,161	△	94,481,839
期末未収入金	△ 1,196,905,000	△ 1,101,863,799	△	95,041,201

前期末前受金	△ 5,761,520,000	△ 5,761,520,370	370
その他の収入調整勘定	△ 10,000,000	△ 10,558,992	558,992
前年度繰越支払資金	13,536,225,000	13,536,224,987	13
収入の部合計	51,109,203,000	51,439,485,180	△ 330,282,180
支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	17,741,686,000	17,615,197,397	126,488,603
教員人件費支出	10,932,128,000	10,892,875,894	39,252,106
職員人件費支出	5,633,452,000	5,570,838,182	62,613,818
役員報酬支出	61,446,000	66,188,420	△ 4,742,420
退職金支出	1,114,660,000	1,085,294,901	29,365,099
教育研究経費支出	7,098,363,000	6,751,959,257	346,403,743
旅費交通費支出	351,888,000	326,225,787	25,662,213
消耗品費支出	1,399,759,000	1,346,597,867	53,161,133
印刷・製本費支出	400,607,000	381,954,024	18,652,976
研究補助費支出	191,520,000	167,913,750	23,606,250
教育等補助費支出	151,376,000	129,159,289	22,216,711
奨学費支出	76,356,000	76,863,071	△ 507,071
通信運搬費支出	236,334,000	255,512,895	△ 19,178,895
光熱水費支出	645,875,000	657,511,557	△ 11,636,557
広告費支出	13,218,000	9,182,043	4,035,957
修繕費支出	973,518,000	921,829,397	51,688,603
除却費支出	67,461,000	88,785,637	△ 21,324,637
保険料支出	39,087,000	40,556,202	△ 1,469,202
業務委託費支出	1,385,513,000	1,277,084,192	108,428,808
賃借料支出	946,976,000	895,220,908	51,755,092
租税公課支出	461,000	607,030	△ 146,030
諸会費支出	5,534,000	5,296,746	237,254
支払手数料・報酬支出	130,646,000	104,512,976	26,133,024
渉外費支出	10,310,000	5,714,032	4,595,968
会議・会合費支出	33,562,000	27,528,377	6,033,623
雑費支出	38,362,000	33,903,477	4,458,523

管理経費支出	1,588,287,000	1,442,541,733	145,745,267
旅費交通費支出	59,102,000	43,117,483	15,984,517
福利厚生費支出	50,877,000	42,425,091	8,451,909
年金支出	43,076,000	42,247,251	828,749
消耗品費支出	100,543,000	106,491,392	△ 5,948,392
印刷・製本費支出	199,241,000	166,601,552	32,639,448
通信運搬費支出	64,598,000	75,868,578	△ 11,270,578
光熱水費支出	57,717,000	24,957,798	32,759,202
補助費支出	12,300,000	12,007,889	292,111
広告費支出	233,105,000	230,533,326	2,571,674
修繕費支出	99,021,000	92,441,062	6,579,938
除却費支出	0	1,616,000	△ 1,616,000
保険料支出	4,119,000	4,172,473	△ 53,473
業務委託費支出	516,292,000	471,052,194	45,239,806
賃借料支出	33,487,000	29,050,495	4,436,505
租税公課支出	21,233,000	15,858,563	5,374,437
諸会費支出	8,530,000	6,538,057	1,991,943
支払手数料・報酬支出	39,230,000	34,681,572	4,548,428
渉外費支出	9,951,000	6,435,991	3,515,009
会議・会合費支出	20,638,000	20,637,865	135
私立大学等経常費補助金返還金支出	0	48,000	△ 48,000
雑費支出	15,227,000	15,759,101	△ 532,101
借入金等利息支出	391,895,000	389,879,674	2,015,326
借入金利息支出	391,895,000	389,879,674	2,015,326
借入金等返済支出	1,031,350,000	1,032,350,000	△ 1,000,000
借入金返済支出	790,350,000	790,350,000	0
学校債返済支出	241,000,000	242,000,000	△ 1,000,000
施設関係支出	6,856,893,000	6,344,894,649	511,998,351
土地支出	7,000,000	7,000,000	0
建物支出	3,765,105,000	3,674,939,549	90,165,451
構築物支出	1,139,588,000	1,055,199,900	84,388,100
建設仮勘定支出	1,930,000,000	1,596,000,000	334,000,000
施設利用権支出	15,200,000	11,755,200	3,444,800

設備関係支出	2,141,808,000	2,090,449,488	51,358,512
教育研究用機器備品支出	1,430,844,000	1,406,565,994	24,278,006
その他の機器備品支出	187,189,000	210,117,192	△ 22,928,192
図書支出	522,887,000	473,427,020	49,459,980
電話加入権支出	888,000	339,282	548,718
資産運用支出	5,210,526,000	4,851,607,718	358,918,282
退職給与引当特定資産への繰入支出	76,600,000	132,130,604	△ 55,530,604
減価償却引当特定資産への繰入支出	3,599,836,000	3,302,000,703	297,835,297
高槻キャンパス整備資金引当特定資産への繰入支出	73,820,000	73,820,000	0
一高・一中体育館兼講堂建設資金引当特定資産への繰入支出	126,404,000	117,237,861	9,166,139
千里山キャンパス整備資金引当特定資産への繰入支出	495,000,000	495,000,000	0
第3号基本金引当特定資産への繰入支出	213,661,000	218,333,366	△ 4,672,366
未使用基金果実引当特定預金への繰入支出	85,205,000	92,307,678	△ 7,102,678
修学旅行費預り資産への繰入支出	40,000,000	17,777,506	22,222,494
長期有価証券購入支出	0	3,000,000	△ 3,000,000
有価証券購入支出	500,000,000	400,000,000	100,000,000
その他の支出	1,866,959,000	1,786,347,490	80,611,510
貸付金支払支出	689,198,000	630,938,500	58,259,500
前期末未払金支払支出	551,841,000	553,640,983	△ 1,799,983
修学旅行費預り金支払支出	40,000,000	14,732,415	25,267,585
その他の預り金支払支出	354,420,000	354,885,400	△ 465,400
前払金支払支出	229,500,000	225,547,262	3,952,738
貯蔵品購入支出	0	3,021,343	△ 3,021,343
その他の支出	2,000,000	3,581,587	△ 1,581,587
予備費	300,000,000	—	300,000,000
資金支出調整勘定	△ 831,907,000	△ 917,472,380	85,565,380
前期末前払金	△ 231,907,000	△ 231,907,404	404
期末未払金	△ 600,000,000	△ 685,564,976	85,564,976
次年度繰越支払資金	7,713,343,000	10,051,730,154	△ 2,338,387,154
支出の部合計	51,109,203,000	51,439,485,180	△ 330,282,180

消費収支計算書

平成 8 年 4 月 1 日 から
平成 9 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	25,887,478,000	25,797,967,350	89,510,650
授業料	18,869,583,000	18,774,260,850	95,322,150
入学金	2,613,700,000	2,642,355,000	△ 28,655,000
実験・実習料	765,370,000	767,036,500	△ 1,666,500
教育充実費	3,638,825,000	3,614,315,000	24,510,000
手数料	2,731,112,000	3,117,640,640	△ 386,528,640
入学検定料	2,705,950,000	3,087,635,000	△ 381,685,000
試験料	2,373,000	2,590,000	△ 217,000
証明手数料	17,151,000	20,769,300	△ 3,618,300
その他の手数料	5,638,000	6,646,340	△ 1,008,340
寄付金	334,000,000	484,528,761	△ 150,528,761
特別寄付金	304,000,000	321,748,875	△ 17,748,875
現物寄付金	30,000,000	162,779,886	△ 132,779,886
補助金	3,541,782,000	3,217,703,800	324,078,200
国庫補助金	2,914,173,000	2,606,803,000	307,370,000
地方公共団体補助金	592,315,000	575,038,100	17,276,900
学術研究振興資金	5,000,000	3,700,000	1,300,000
日本国際教育協会からの援助金	30,294,000	32,162,700	△ 1,868,700
資産運用収入	704,755,000	846,657,764	△ 141,902,764
退職給与引当特定資産運用収入	163,848,000	173,668,035	△ 9,820,035
減価償却引当特定資産運用収入	167,272,000	264,669,542	△ 97,397,542
高槻キャンパス整備資金引当特定資産運用収入	5,602,000	8,342,000	△ 2,740,000
一高・一中体育館兼講堂建設資金引当特定資産運用収入	3,053,000	5,015,342	△ 1,962,342
千里山キャンパス整備資金引当特定資産運用収入	0	191,286	△ 191,286
第3号基本金引当特定資産運用収入	102,636,000	114,225,626	△ 11,589,626
未使用基金果実引当特定預金運用収入	546,000	636,798	△ 90,798

受取利息・配当金	192,398,000	205,953,459	△ 13,555,459
施設設備利用料	69,400,000	73,955,676	△ 4,555,676
資産売却差額	10,000,000	0	10,000,000
有価証券売却差額	10,000,000	0	10,000,000
事業収入	231,965,000	231,913,241	51,759
補助活動収入	174,271,000	158,056,083	16,214,917
附属事業収入	20,774,000	23,500,833	△ 2,726,833
受託事業収入	36,920,000	50,356,325	△ 13,436,325
雑収入	779,694,000	839,781,691	△ 60,087,691
私学退職金財団交付金	693,220,000	667,462,060	25,757,940
雑収入	86,474,000	172,319,631	△ 85,845,631
帰属収入合計	34,220,786,000	34,536,193,247	△ 315,407,247
基本金組入額合計	△ 7,071,190,000	△ 6,248,743,479	△ 822,446,521
消費収入の部合計	27,149,596,000	28,287,449,768	△ 1,137,853,768
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	17,818,286,000	17,747,328,001	70,957,999
教員人件費	10,932,128,000	10,892,875,894	39,252,106
職員人件費	5,633,452,000	5,570,838,182	62,613,818
役員報酬	61,446,000	66,188,420	△ 4,742,420
退職金	22,320,000	77,798,278	△ 55,478,278
退職給与引当金繰入額	1,168,940,000	1,139,627,227	29,312,773
教育研究経費	10,522,553,000	10,128,071,176	394,481,824
旅費交通費	351,888,000	326,225,787	25,662,213
消耗品費	1,409,759,000	1,357,581,637	52,177,363
印刷・製本費	400,607,000	381,954,024	18,652,976
研究補助費	191,520,000	167,913,750	23,606,250

教育等補助費	151,376,000	129,159,289	22,216,711
奨学費	76,356,000	76,863,071	△ 507,071
通信運搬費	236,334,000	255,512,895	△ 19,178,895
光熱水費	645,875,000	657,511,557	△ 11,636,557
広告費	13,218,000	9,182,043	4,035,957
減価償却額	3,414,190,000	3,365,128,149	49,061,851
修繕費	973,518,000	921,829,397	51,688,603
除却費	67,461,000	88,785,637	△ 21,324,637
保険料	39,087,000	40,556,202	△ 1,469,202
業務委託費	1,385,513,000	1,277,084,192	108,428,808
賃借料	946,976,000	895,220,908	51,755,092
租税公課	461,000	607,030	△ 146,030
諸会費	5,534,000	5,296,746	237,254
支払手数料・報酬	130,646,000	104,512,976	26,133,024
渉外費	10,310,000	5,714,032	4,595,968
会議・会合費	33,562,000	27,528,377	6,033,623
雑費	38,362,000	33,903,477	4,458,523
管理経費	1,773,933,000	1,649,238,095	124,694,905
旅費交通費	59,102,000	43,117,483	15,984,517
福利厚生費	50,877,000	42,425,091	8,451,909
年金	43,076,000	42,247,251	828,749
消耗品費	100,543,000	106,591,392	△ 6,048,392
印刷・製本費	199,241,000	166,601,552	32,639,448
通信運搬費	64,598,000	79,644,223	△ 15,046,223
光熱水費	57,717,000	24,957,798	32,759,202
補助費	12,300,000	12,007,889	292,111
広告費	233,105,000	230,533,326	2,571,674
減価償却額	185,646,000	202,233,217	△ 16,587,217
修繕費	99,021,000	92,441,062	6,579,938
除却費	0	1,616,000	△ 1,616,000
保険料	4,119,000	4,172,473	△ 53,473
業務委託費	516,292,000	471,052,194	45,239,806
賃借料	33,487,000	29,050,495	4,436,505
租税公課	21,233,000	15,929,063	5,303,937

諸会費	8,530,000	6,538,057	1,991,943
支払手数料・報酬	39,230,000	34,681,572	4,548,428
渉外費	9,951,000	6,435,991	3,515,009
会議・会合費	20,638,000	20,637,865	135
私立大学等経常費補助金返還金	0	48,000	△ 48,000
雑費	15,227,000	16,276,101	△ 1,049,101
借入金等利息	391,895,000	389,879,674	2,015,326
借入金利息	391,895,000	389,879,674	2,015,326
資産処分差額	40,302,000	82,724,360	△ 42,422,360
建物処分差額	2,423,000	2,065,054	357,946
構築物処分差額	0	2,425	△ 2,425
教育研究用機器備品処分差額	35,068,000	70,188,184	△ 35,120,184
その他の機器備品処分差額	1,811,000	1,264,601	546,399
図書処分差額	1,000,000	9,204,096	△ 8,204,096
徴収不能額	0	895,000	△ 895,000
予備費	300,000,000	—	300,000,000
消費支出の部合計	30,846,969,000	29,998,136,306	848,832,694
当年度消費支出超過額	3,697,373,000	1,710,686,538	
前年度繰越消費支出超過額	2,915,835,000	2,915,834,573	
翌年度繰越消費支出超過額	6,613,208,000	4,626,521,111	

貸借対照表

平成 9 年 3 月 31 日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	100,415,850,046	90,819,235,920	9,596,614,126
有形固定資産	71,510,691,153	66,510,488,542	5,000,202,611
土地	8,752,292,028	8,692,252,028	60,040,000
建物	36,313,986,029	32,552,285,680	3,761,700,349
構築物	8,931,597,958	8,291,952,345	639,645,613
教育研究用機器備品	7,599,787,484	7,773,139,397	△ 173,351,913
その他の機器備品	545,346,393	436,775,994	108,570,399
図書	7,769,922,063	7,239,118,817	530,803,246
車輛	1,759,198	2,387,080	△ 627,882
建設仮勘定	1,596,000,000	1,522,577,201	73,422,799
その他の固定資産	28,905,158,893	24,308,747,378	4,596,411,515
電話加入権	17,105,571	16,766,289	339,282
施設利用権	149,123,064	153,501,844	△ 4,378,780
敷金・保証金	5,380,000	5,380,000	0
有価証券	33,000,000	30,000,000	3,000,000
長期貸付金	2,898,336,358	2,680,867,080	217,469,278
退職給与引当特定資産	7,437,551,315	7,305,420,711	132,130,604
減価償却引当特定資産	12,711,457,034	9,409,456,331	3,302,000,703
高槻キャンパス整備資金引当特定資産	1,092,442,751	1,018,622,751	73,820,000
一高・一中体育館兼講堂建設資金引当特定資産	659,724,391	542,486,530	117,237,861
千里山キャンパス整備資金引当特定資産	495,000,000	0	495,000,000
第3号基本基金引当特定資産	3,189,672,005	2,971,338,639	218,333,366
未使用基金果実引当特定預金	216,366,404	174,907,203	41,459,201
流動資産	14,598,817,611	17,445,924,310	△ 2,847,106,699
現金・預金	10,051,730,154	13,536,224,987	△ 3,484,494,833
未収入金	1,102,062,329	856,278,353	245,783,976
貯蔵品	3,021,343	3,846,145	△ 824,802

短期貸付金	317,000	413,000	△ 96,000
有価証券	3,171,221,438	2,771,221,438	400,000,000
受取手形	10,558,992	11,394,486	△ 835,494
前払金	225,547,262	231,907,404	△ 6,360,142
修学旅行費預り資産	17,777,506	14,732,415	3,045,091
その他の流動資産	16,581,587	19,906,082	△ 3,324,495
資産の部合計	115,014,667,657	108,265,160,230	6,749,507,427
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	17,431,901,315	15,253,800,711	2,178,100,604
長期借入金	9,480,950,000	7,194,780,000	2,286,170,000
学校債	513,400,000	753,600,000	△ 240,200,000
退職給与引当金	7,437,551,315	7,305,420,711	132,130,604
流動負債	7,761,479,050	7,728,129,168	33,349,882
短期借入金	713,830,000	790,350,000	△ 76,520,000
学校債	238,200,000	240,000,000	△ 1,800,000
未払金	698,564,976	566,640,983	131,923,993
前受金	5,680,405,950	5,761,520,370	△ 81,114,420
修学旅行費預り金	17,777,506	14,732,415	3,045,091
その他の預り金	412,700,618	354,885,400	57,815,218
負債の部合計	25,193,380,365	22,981,929,879	2,211,450,486
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本基金	86,940,969,256	81,672,617,004	5,268,352,252
第2号基本基金	2,247,167,142	1,561,109,281	686,057,861
第3号基本基金	3,189,672,005	2,971,338,639	218,333,366
第4号基本基金	2,070,000,000	1,994,000,000	76,000,000
基本金の部合計	94,447,808,403	88,199,064,924	6,248,743,479

監 査 報 告 書

平成9年6月6日

学校法人 関 西 大 学
理 事 長 大 西 昭 男 殿

監査法人 トーマツ

代表社員 公認会計士 谷垣明 

関与社員 公認会計士 酒井清 

消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 4,626,521,111	△ 2,915,834,573	△ 1,710,686,538
消費収支差額の部合計	△ 4,626,521,111	△ 2,915,834,573	△ 1,710,686,538
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	115,014,667,657	108,265,160,230	6,749,507,427

- 注 1 減価償却額の累計額の合計 25,422,914,068 円
 2 徴収不能引当金の合計 1,695,000 円
 3 担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。
 土地 95,387.39㎡ 123,678,566 円
 4 退職給与引当金の額の算定方法は次のとおりである。
 大学の教員 及び職員 期末要支給額の50%を基にして私立大学退職金財団
 に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額
 を加減した金額を計上している。
 高等学校・ 期末要支給額から私学退職金財団よりの交付金相当額
 中学校・ を控除した金額の50%を計上している。
 幼稚園の教員 期末要支給額の100%を計上している。
 役員
 5 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額
 10,007,384,113 円

当監査法人は、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、昭和51年7月13日付け文部省告示第135号に基づき、学校法人関西大学の平成8年度（平成8年4月1日から平成9年3月31日まで）における資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む。）、消費収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）について監査を行った。

この監査に当たって、当監査法人は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人の採用する会計処理の原則及び手続は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠し、かつ、前会計年度と同一の基準に従って継続して適用されており、また、計算書類の表示方法は、学校法人会計基準に準拠し、かつ、前会計年度と同一の方法に従って継続しているものと認められた。

よって、当監査法人は、上記の計算書類が学校法人関西大学の平成9年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認める。

学校法人関西大学と当監査法人又は関与社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

主たる事務所 東京都港区芝浦四丁目13番23号 MS芝浦ビル

関与社員が執務した事務所 大阪府中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング

